

## 日本における中国考古学関係文献目録

大島誠二・谷 豊信

1. 本目録は、1990年1月～12月に、日本において刊行された中国考古学関係文献の目録である。
2. 出土文献史料については、金石、簡牘、帛書の類を扱ったものを中心に収録した。

### 著書

#### 1月

- 雲崗石窟文物保管所編 『中国石窟 雲崗石窟2』 平凡社 314p
- 唐代史研究会編 『中国聚落史の研究 唐代史研究報告第Ⅲ集増補版』 刀水書房 256p
  - 池田雄一 「石器時代の聚落」 pp23～40
  - 砺波 護 「太倉と含嘉倉」 pp50～57
  - 愛宕 元 「唐兩京郷・里・村考(稿)」 pp58～68
  - 中村治兵衛編 「中国聚落史関係研究文献目録」 pp151～256

#### 2月

- 河上邦彦 『考古学点描』 六興出版 259p
- 田村晃一編 『東北アジアの考古学(天池)』 六興出版 233p
  - 千葉基次 「中国遼東地域の連続弧線文系土器」 pp15～66
  - 甲元真之 「燕の成立と東北アジア」 PP67～86
  - 鄭 漢徳 「美松里型土器の生成」 PP87～138
  - 田村晃一 「高句麗の積石塚」 pp139～155

#### 3月

- 『中央アジア史の再検討 新出史料の基礎的研究(昭和63年度科学研究費研究成果報告書)』
  - 荒川正晴 「阿斯塔那・哈拉和古墳群墳墓一覧表」 pp59～87
  - 石見清裕 「九姓突厥契苾李中郎墓誌」 初探
- 樋口隆康主編 『日本考古学研究者・中国考古学研究論文集』(中文) 東方書店 350p

#### 4月

- 高 明・葛 英會編 『古陶文字徴』 東方書店 408p
- 白川 静 『文字遊心』 平凡社 347p
- ベトナム考古研究所等編 量 専満・金子えりか日本語版監修 菊池誠一訳 『Dong Son Drums in Viet Nam (ベトナム銅鼓図録)』 六興出版 282+35p

#### 5月

- 齊藤国治 『古天文学の道 歴史の中の天文現象』 原書房 293p
- 鐘 煒 『中国博物館めぐり (下)』 東京美術 144p
- 布目潮颯博士古稀記念論集刊行会編 『布目潮颯博士古稀記念論集 東アジアの法と社会』 汲古書院 632 p
  - 谷口義介 「申国考 西周・春秋期におけるその消長」 pp 3～23
  - 杉本憲司 「江蘇省儀徵県の前漢墓出土の「先令券書」 前漢時代の貧についての一考」 pp25～44
  - 堀 敏一 「中国古代の亭をめぐる諸問題」 pp45～72
  - 妹尾達彦 「唐代長安の店舗立地と街西の致富譚」 pp191～243
- 李 学勤著 小幡敏行訳 佐野光一閲 『中国古代漢字学の第一歩 古文字学入門』 凱風社 242 p
- 6月
- 大庭 脩 『大英博物館蔵 敦煌漢簡』 同朋舎出版 300 p
- 7月
- 陳 長芬・孫 美蘭他 『写真集 長城』 河出書房新社 144p
- 東方考古学会 (小野勝年・日比野丈夫) 編著 『陽高古城堡 中国山西省陽高県古城堡漢墓』 東方考古学叢刊乙種第8冊 六興出版 284p
- 藤田富士夫 『古代の日本海文化』 中央公論社 102p
- 8月
- 小田義久編 『大谷文書集成 貳』 法蔵館 394p
- 夏 鼐 他著 中村慎一・小川 誠・来村多加史訳 『中国考古学の新発見』 雄山閣出版 150p
- 濱田耕作先生著作集刊行委員会編 『東亜古代文化 (二) 濱田耕作著作集 第4巻』 同朋舎出版 340 p
- 9月
- 大川俊隆・高橋庸一郎・福田哲之編 『雲夢睡虎地秦簡通假字索引』 朋友書店 312 p
- 唐代史研究会編 『東アジア古文書の史的研究 唐代史研究報告第VII集』 刀水書房 505 p
  - 池田雄一 「銀雀山漢墓出土「守法等十三篇」について」 pp 4～32
  - 永田英正 「「候史広徳坐罪行罰」檄について 兼ねて候史の職掌を論ず」 pp33～45
  - 岩見清裕 「「阿史那施墓誌」試釈」 pp71～89
  - 清木場東 「倉甄銘からみた唐太倉の構造」 pp203～234
  - 鈴木靖民 「広開土王碑文の「倭」関係記事 最近の研究成果をめぐって」 pp235～262
  - 高橋継男 「唐代後期の解府君墓誌と殷府君墓誌」 pp263～278
  - 砺波 護 「京都大学所蔵の唐墓誌」 pp279～286

浜田耕策 「朝鮮に伝わった広開土王陵碑文 『増補文献備考』 所載碑文の淵源」  
pp351～364

10月

●石川三佐男 『中国前漢「精白鏡」の銘文について（資料） 付中国前漢「精白鏡」の  
銘文の新研究（訳註）』 自家出版 42p

●樞原考古学研究所編 『発掘された古代の苑池』 学生社 213 p

河上邦彦 「東アジアの禁苑とその内部施設」 PP113～143

駱 希哲 「唐華清宮」 pp144～170

●田中東竹・中村伸夫 『中国法書ガイド10 戦国・秦・漢・晋 木簡・竹簡・帛書』 二  
玄社 66p

●田中東竹 『中国法書選10 戦国・秦・漢・晋 木簡・竹簡・帛書』 二玄社 119p

●敦煌研究所編 『中国石窟 安西榆林窟』 平凡社 300 p し

11月

●池田末利編 鐵井慶紀著 『中国神話の文化人類学的研究』 平河出版社 809 p

●乙益重隆先生古稀記念論文集刊行会編 『乙益重隆先生古稀記念論文集 九州上代文化  
論集』

甲元眞之 「巫「□侯」□考」 pp573～590

賀川光夫 「三角縁神獸鏡の源流 日月天王環状乳神獸鏡（洛陽鏡）」 pp591～604

新田栄二 「東南アジアの早期銅鼓とその受容」 pp605～620

●胡 道静著 渡部 武訳 『中国古代農業博物誌考』 農文協 304 p

●白鳥教授古稀記念論叢刊行会編 『アジア諸民族の歴史と文化 白鳥芳郎教授古稀記念  
論叢』 六興出版 390 p

量 博満 「岩間葬について」 pp237～254

渡部 武 「漢代陂塘稻田模型に見える中国古代稲作技術」 pp255～268

●松丸道雄・石田千秋他 『中国法書ガイド1 殷・周・列国 甲骨文・金文』 二玄社  
74p

●松丸道雄・石田千秋他 『中国法書選1 殷・周・列国 甲骨文・金文』 二玄社 133p

●藪内 清 『改訂増補 中国の天文暦法』 平凡社 411 p

●八幡一郎・田村晃一編 『アジアの巨石文化 ドルメン・支石墓考』 六興出版 318 p

12月

●三上次男 『高句麗と渤海』 吉川弘文館 392p

図録など

3月

●エキスポランド編 『中国長沙馬王堆漢墓展』 35p

●斎宮歴史博物館編 『河南省文物展』 国史跡斎宮出版会 139p

4月

- 秋田県教育委員会・甘肅省博物館編 『中国甘肅省文物展』 166p

5月

- 遠山記念館編 『遠山記念館所蔵品目録Ⅰ 日本・中国・朝鮮』 234p

10月

- 大分市歴史資料館編 『中国武漢文物展』 124 p
- 高崎市教育委員会編 『中国山西北朝文物展図録』 45p

不明

- 世田谷美術館ほか編 『大英博物館展 芸術と人間』 第5部 西域スタイン・コレクション pp151~175

論文

1月

- 東 潮 「四世紀の国際交流」 『古墳時代の工芸』 講談社 PP167~172
- 磯部 彰 「廣勝寺明應王殿の元代戯曲壁画の画題について」 東方学 79 PP47~66
- 小沢正人 「楚文化拡大の様相 湖南省資興旧市春秋・戦国墓の検討から」 早稲田大学大学院文学研究科紀要別冊 16 (哲学・史学編) PP87~97
- 川勝 守 「東アジア世界における火葬法の文化史 3~14世紀について」 九州大学東洋史論集 18 pp 1~34
- 邱 徳修 「金文「曆」字の考釈とその関連問題」 泉屋博古館紀要 6 PP27~36
- 楠山修作 「青川秦墓木牘を読む」 東方学 79 pp27~38
- 申 英秀 「雲夢秦簡「日書」の歳星占いから見た古代中国人の天文図法」 早稲田大学大学院文学研究科紀要別冊 16 (哲学・史学編) pp129~140
- 關尾史郎・町田隆吉編 「敦煌出土四~五世紀陶罐、陶鉢銘集成 (Ⅰ) 附書道博物館所蔵三世紀陶罐銘」 吐魯番出土文物研究会会報 28
- 關尾史郎・町田隆吉編 「敦煌出土四~五世紀陶罐、陶鉢銘集成 (Ⅱ) 附書道博物館所蔵三世紀陶罐銘」 吐魯番出土文物研究会会報 29
- 豊田 久 「成周王朝の儀礼 (一) 「王」と臣下、又は神との間の意志の伝達方法について」 史滴 11 pp 8~33
- 長澤和俊 「魏晋楼蘭屯戌の実態 上」 早稲田大学大学院文学研究科紀要 35 (哲学・史学編) pp81~100
- 護 雅夫 「突厥文字の起源に関する2研究」 東方学 79 pp111~120
- 弓場紀知 「中国陶磁史(33) 明代陶磁の展開 (5) 明代前期民窯と成化官窯」 陶説 442 pp54~60
- 劉 永増 「泉屋博古館蔵乾元銘石函の研究」 泉屋博古館紀要 6 pp82~88
- ロータール・フォン・ファルケンハウゼン 「四金之音聲 東周時代の□、鐸、鏡など

について」 泉屋博古館紀要 6 pp 3～26

●早稲田大学秦簡研究会 「雲夢睡虎地秦墓竹簡「語書」譯注初稿(一)」 史滴 11 pp66～90

2月

●飯島武次 「東アジア稲作農耕の起源と展開」 駒澤大学文学部研究紀要 48 pp83～119

●伊藤新一 「褒斜栈道と摩崖刻石」 武蔵野女子大学紀要 25 pp111～126

●岡田 功 「春秋戦国秦漢時代の貸借関係をめぐる一考察」 駿台史学 78 pp69～91

●賀川光夫・王 金林 「夏・商(殷)都城遺構考」 別府大学史学論叢 20 pp 1～25

●倉林眞砂斗 「集団墓分析論Ⅱ 齐家文化を例として(1)」 金沢大学文学部論集(史学科) 10 pp71～107

●坂輪宣敬 「炳靈寺石窟における二仏並坐像について」 立正大学大学院紀要 6 pp 1～13

●佐原康夫 「漢代の製鐵技術について」 古史春秋 6 pp26～52

●關尾史郎 「吐魯番出土文物關係論著目録(稿) 1987・中文編」 吐魯番出土文物研究会会報 30

●關尾史郎 「酒泉出土五世紀仏塔刻銘集成 附西安収集四世紀金錯泥箆刻銘」 吐魯番出土文物研究会会報 31

●田熊信之 「山東摩崖遊記(一) 光州刺史宇文公記刻石探訪」 武蔵野女子大学紀要 25 pp97～110

●鐵井慶紀 「凶象と思想 (1) 神、(2)電・雷、(3)龍について」 大東文化大学東洋研究所東洋研究 94 pp143～165

●西川素治 「漢代の遺言状」補説 『先令券書』の积文をめぐって」 駿台史学 78 pp60～68

●林巳奈夫 「殷周の「天」神」 古史春秋 6 pp 2～25

●堀 敏一 「雲夢秦簡にみえる家と近隣 「中国古代の家と戸」補考」 駿台史学 78 pp 1～26

●松井嘉徳 「周王朝の王畿について」 古史春秋 6 pp53～68

●靱山 明 「出土文字資料ノート 木簡・骨簽・瓦書」 古史春秋 6 pp69～80

●森 浩一 「三角縁神獸鏡をめぐって①」 古代学研究 120 表紙裏

●毛利光俊彦 「軒丸瓦の製作技術に関する一考察 范型と枷型」 『畿内と東国の瓦』 京都国立博物館 pp161～

●山田慶兒 「中国人の技術観」 『シリーズ世界史への問い2 生活の技術 生産の技術』 岩波書店 pp299～326

●弓場紀知 「中国陶磁史(34) 明代陶磁の展開(6) 弘治・正徳の官窯磁と明代前期の地方窯」 陶説④443 pp65～71

- 川・ドルジスレン著 志賀和子訳 『北匈奴』(4) 古代学研究 120 pp20～30  
3月
- 秋元悦子 「洛陽をとりまく交通路の歴史地理(1) 漢函谷関」 千葉県立中央博物館  
研究報告(人文科学) 2 pp45～60
- 新井光風 「秦始皇時代の肉筆」 書道研究 1990-3 pp64～75
- 荒川正晴 「トルファン出土「麹氏高昌国時代ソグド文女奴隷売買文書」の理解をめぐ  
って」 神戸外国語大学外国語研究所・内陸アジア言語の研究 5 pp137～153
- 安 作璋著 徐 世虹訳 「古代の山東」 史泉 71 pp1～7
- 飯島武次 「先周文化青銅器の研究 二里岡上層青銅器の先周文化への波及」 駒澤史  
学 41 pp31～52
- 池田末利 「常玉芝著『商代周祭制度』」 東洋学報 71 - 3・4 pp197～206
- 池田知久 「馬王堆漢墓出土老子甲本卷後古佚所書五行篇」 訳注(二) 二松学舎大  
学論集 33 pp157～214
- 砂澤祐子 「宋代陶磁窯業の発達とその文化史的意義」 中央大学アジア史研究 14  
pp44～95
- 浦野俊則 「甲骨文字による殷代金文の時期推定(一)」 二松学舎大学東洋学研究所集  
刊 20 pp81～100
- 王 巍 「美松里型土器の研究」 樫原考古学研究所紀要・考古学論叢 14 pp9～33
- 大庭 脩 「秦漢の木簡」 書道研究 1990-3 pp30～51
- 小川 誠 「土器よりみた二里頭文化(上)」 古代文化 4 2-3 PP13～25
- 金沢 陽 「明代景德鎮民窯製品の販路について」 『山根幸夫教授退休記念明代史論  
叢』下 汲古書院 pp885～902
- 古賀 登 「米田賢次郎著『中国古代農業技術史研究』」 東洋史研究 48-4 pp183～  
190
- 小嶋芳孝 「唐越州人周光翰に見る九世紀の日本海貿易」 石川考古学会会誌 33 pp227  
～232
- 小林宏光 「中国絵画史における版画の意義 『顧氏画譜』1603年刊にみる歴代名画複  
製をめぐって」 美術史 128-2 pp123～135
- 佐原康夫 「漢代郡縣の財政機構について」 東方学報 62 pp1～29
- 白須浄真 「アスターナ・カラホージャ古墳群の墳墓と墓表・墓誌とその編年(一) 3  
世紀から8世紀に亙る被葬者層の変遷をかねて」 東洋史苑 34・35 pp1～72
- 杉山正明 「草堂寺闍端太子令旨碑の訳注」 史窓 47 pp87～106
- 曾布川寛 「響堂山石窟考」 東方学報 62 pp165～207
- TAKASHIMA Ken-ichi, "A study of the Copulas in Shang Chinese" 東京大学東洋文化  
研究所紀要 112 pp1～92
- 高浜 秀 「新たに購入した鏡形飾板について」 MUSEUM468 pp4～12

- 竹中愛語 「唐玄宗「御製御書」碑文の刻字」 史窓 47 pp112～115
  - 田中 有 「秦漢の帛書」 書道研究 1990-3 pp52～63
  - 田中 淡 「中国造園史における初期的風格と江南庭園遺構」 東方学報 62 pp125～164
  - 谷 豊信 「平壤土城里発見の古式の高句麗瓦富について」 東京大学東洋文化研究所紀要 112 pp47～82
  - 田村孝弘 「「御史台精舎碑」について」 東洋史苑 34・35 pp175～204
  - 砺波 護 「唐代社会における金銀」 東方学報 62 pp233～270
  - 富谷 至 「漢代辺境の関所 玉門関の所在をめぐって」 東洋史研究 48-4 pp1～39
  - 西上 実 「雲龍図 張徳輝筆」 京都国立博物館学叢 12 pp96～103
  - 西田守夫 「漢三国六朝紀年鏡雜記」 考古学雑誌 75-3 pp24～33
  - 西谷 正 「美松里型土器とその文化について 中国・東北考古学にふれて」 史淵 127 pp111～128
  - 萩庭 勇 「□ (契文) と □ (金文) について」 大東文化大学漢学会誌 29 pp23～28
  - 深津胤房 「古代中国人の思想と生活「装飾」の起原について」 二松学舎大学東洋学研究所集刊 20 pp53～80
  - 洞口正史 「唐墓壁画浅析 中国唐墓壁画展に関連して」 群馬県立歴史博物館紀要 11 pp35～64
  - 松丸道雄 「殷周金文の製作法について」 全日本書道連盟会報 61 pp4～11
  - 武者 章 「中国先周文化期の青銅器」 川口北高の教育 15 pp113～120
  - 八木春生 「中国南北朝時代における摩尼(宝珠)の表現の諸相」 仏教芸術 189 pp106～125
  - 弓場紀知 「中国陶磁史(35) 明代陶磁の展開(7) 古赤絵・金襷手」 陶説 444 pp73～78
  - 渡辺 誠 「滴水瓦の製作技法について 韓国における考古民族学的研究・IV」 名古屋大学文学部研究論集(史学) 36 pp131～148
- 4月
- 浅見直一郎 「中国南北朝時代の葬送文書 北齊武平四年『王江妃随葬衣物疏』を中心に」 古代文化 42-4 pp1～19
  - 小木太法 「璽章印、四神印論考」 書道研究 1990-4 pp50～61
  - 菊池誠一 「ヴェトナムにおける最近10年間の旧石器研究動向」 旧石器考古学 40 pp63
  - 小林斗盒 「中国古印概説」 書道研究 1990-4 pp30～49
  - 藤井善三郎 「有鄰館の古印」 書道研究 1990-4 pp72～80
  - 宮本一夫 「戦国鏡の編年(上)」 古代文化 42-4 pp20～27

- 村田靖子 「仏像の系譜 4 顔貌表現と裳懸座を中心に (その四) 中央アジア」 月刊文化財 319 pp42~52
  - 桃木至朗 「10~15 世紀の南海交易とヴェトナム 中越関係への一視角」 『シリーズ世界史への問い 3 移動と交流』 岩波書店 pp225~256
  - 森 浩一 「三角縁神獣鏡をめぐって②」 古代学研究 121 表紙裏
  - U・ドルジスレン著 志賀和子訳 『北匈奴』 (5) 附記者あとがき モンゴル考古学事情略記」 古代学研究 121 pp45~57
- 5月
- 小川 誠 「土器よりみた二里頭文化 (下)」 古代文化 42-5 pp16~24
  - 菊池誠一 「ベトナムの少数民族ロロ族の銅鼓」 東国史論 5 pp98
  - ゴ・シ・ホン著 今村啓爾訳 「ラン・ヴァク (ゲティン省) の発掘 第2次」 東南アジア考古学会会報 10 pp92~105
  - 佐藤敏也 「中国河姆渡期」 多摩考古 20 pp28~30
  - 菅谷文則 「外国考古学の動向 (中国)」 日本考古学年報 41 pp42~43
  - 中川 泰 「春秋戦国期の北方遊牧民族墓葬」 青山考古 8
  - 西江清高 「回顧と展望 東アジア 中国 殷・周・春秋」 史学雑誌 (1989年の歴史学界) 99-5 pp202~211
  - 藤田勝久 「回顧と展望 東アジア 中国 戦国・秦漢」 史学雑誌 (1989年の歴史学界) 99-5 pp211~217
  - 森 浩一 「三角縁神獣鏡をめぐって③」 古代学研究 122 表紙裏
  - 弓場紀知 「中国陶磁史 (36) 明代陶磁の展開 (8) 嘉靖官窯」 陶説 446 pp73~78
  - 米沢容一 「東部台湾の巨石文化」 東南アジア考古学会会報 10 pp8~27
- 6月
- 荒川正晴 「新疆維吾爾自治区古代城址一覧表 (Ⅲ) 黄文弼氏の調査報告を中心にして」 吐魯番出土文物研究会会報 38
  - 黄 基徳著 甲元眞之訳 「琵琶型短剣文化の美松里類型」 古文化談叢 22 pp1~16
  - 甲元眞之 「多鈕鏡の再検討」 古文化談叢 22 pp17~
  - 下地安広 「高麗系古瓦について」 月刊考古学ジャーナル 320 pp18~23
  - 關尾史郎 「吐魯番出土文物関係論著目録 (稿) 1989・国内編」 吐魯番出土文物研究会会報 39
  - 西谷 大 「中国稲作文化のルーツ」 考古学研究 37-1 pp16~18
  - 間瀬収芳 「中国で相いつぐ古銅鉞の発見をめぐって」 東洋史研究 49-1 pp151~162
  - 宮本一夫 「戦国鏡の編年 (下)」 古代文化 42-6 pp13~27
  - 弓場紀知 「トブカプ宮殿秘蔵東洋陶磁の至宝展」 陶説 447 pp25~32

7月

- 河南省文物研究所編 金沢 陽・藤田 まや訳 「宝豊清涼寺汝窯址の試掘調査」 出光美術館館報 71 pp35～54
- 気賀澤保規 「中国法門寺成立をめぐる一考察」 富山大学教養学部紀要 (人文・社会) 23-1 pp109～133
- 佐々木達夫 「アラビア湾へ運ばれた陶磁器」 陶説 448 pp15～19
- 谷一 尚 「楼蘭出土の初期切子ガラス盃」 『日本オリエント学会創立三十五周年記念 オリエント学論集』 pp315～334
- 豊田 久 「西周王朝と彤弓考 「四方の匍有」者(王)の性格について」 東方学 80 pp16～32
- 村田靖子 「仏像の系譜 5 顔貌表現と裳懸座を中心に (その五) 中国」 月刊文化財 322 pp25～35

8月

- 穴沢味光 「新刊紹介『東北アジアの考古学 (天池)』」 月刊考古学ジャーナル 322 pp30
- 井上克弘・成瀬敏郎 「日本海沿岸の土壌および古土壌中に堆積したアジア大陸起源の広域風成塵」 第四紀研究 29-3 pp209～222
- 大櫛敦弘 「秦代国家の穀倉制度」 海南史学Ⅱ 28 pp1～19
- 斉木哲郎 「卜辞中所見の「方」「帝」「方帝」について 殷墟甲骨文発現九十周年国際学術討論会に参加して」 東洋文化 65・66 pp134～147
- 妹尾達彦 「ハワード・J・ウェクスラー 著『玉と帛のそなえもの 唐王朝の正統化における儀礼と象徴』」 社会文化史学 26 pp53～69

9月

- 岡田 功 「永田英正著『居延漢簡の研究』」 史学雑誌 99-9 pp93～101
- 岡村秀典 「漢代の出土文物にみる古代スポーツ」 しにか 1-6 pp28～32
- 澄田正一 「遼東半島の先史遺跡 貔子窩付近分布調査」 愛知学院大学人間文化研究所・人間文化 5 pp19～23
- 妹尾達彦 「アジアの都城 その思想と形態 (東アジア-中国)」 『イスラムの都市性・研究報告』(東京大学東洋文化研究所) 研究報告編 88 pp1～60
- 陳 橋驛著 江 新喜訳 佐伯岩男訳・補訂 「中国の古都研究」 修道商学 31-1 pp243～261
- 成家徹郎 「甲骨文 字体変遷考」 書道研究 1990-9 pp113～139
- 林巳奈夫 「良渚文化と大?文口文化の図象記号」 史林 73-5 pp116～134
- 宮本一夫 「海峡を挟む二つの地域 山東半島と遼東半島、朝鮮半島南部と西北九州、その地域性と伝播問題」 考古学研究 37-2 pp29～48
- 村田靖子 「仏像の系譜 6 顔貌表現と裳懸座を中心に (その六) 朝鮮」 月刊文化

財 324 pp36～45

●山田昌久 「『縄紋文化』の構図(上) 東アジア始原文化の動向と“縄紋文化”の位相」  
古代文化 42-9 pp13～25

●俞 偉超著 稲畑耕一郎訳 「中国大陸における<王朝>形成の力学 早期中国の四大  
連盟集団」 史観 123 pp76～91

●林 劍鳴著 山崎俊鋭訳 「中国における最近の出土文物と秦漢史研究」 古代文化 42  
-9 pp35～38

10月

●岡村 浩 「漢代石刻資料にみる著名について」 新潟大学教育学部紀要(人文・社会  
科学編) 32 -1 pp143～158

●菊池俊彦 「オホーツク文化と同仁文化」 古代文化 42-10 pp36～47

●白木原和美 「台湾故宮博物館蔵金錯□鳳文鐵鏡の周辺」 熊本大学文学部論叢(史学)  
33 pp80～104

●鈴木直美 「鳳凰山 10号漢墓出土史料からみた江陵社会」 駿台史学 80 pp39～76

●佟 柱臣 「中国新石器時代文化の多中心発展論と発展不均衡論、中国新石器時代文化  
発展の法則と中国文明の起源を論じる」 考古学論集 3

●富田哲雄 「最近調査の中国主要窯跡表」 貿易陶磁研究 10 pp75～81

●横倉雅幸・西江清高・小沢正人 「所謂「越式鼎」の展開 紀元前1千年紀後半の東南  
中国」 考古学雑誌 76-1 pp66～100

11月

●一ノ本弥生 「中国古代の樹木思想の展開」 京都精華学園研究紀要 28 pp17～32

●加藤真二 「中国北部における後期旧石器時代の狩猟活動」 旧石器考古学 41 pp45～  
54

●高橋学而 「渤海山城理解のために その基礎的検討」 古文化談叢 23 pp89～112

●張 志堯著 王 小軍訳 「イルティシュ川上流域およびその近隣地域における石人に  
ついての検討(下)」 九州考古学 65 pp41～48

●難波純子 「殷墟前半期の青銅彝器の編年と流派の認識」 史林 73-6 pp1～43

●長谷川道隆 「遼の面具と銅・銀糸ネットワーク」 古文化談叢 23 pp113～128

●長谷部楽爾 「トプカピ宮殿の中国陶磁コレクション」 出光美術館館報 73 pp22～35

●弓場紀知 「海のシルクロードを渡った東洋陶磁」 出光美術館館報 73 pp36～52

12月

●関野 雄 「臨淄封泥考」 東洋学報 72-1・2 pp53～85

●施 萍亭著 池田 温訳 「敦煌研究院、上海図書館及び天津芸術博物館所蔵の敦煌遺  
書をめぐって」 東洋学報 72-1・2 pp87～106

●陳 維稜主編 山口 力訳・改稿 「中国紡織科学技術史(古代部分)」 紅花 14 pp11  
～123

- ディジイ・リオン ゴールド・シュミット著 井垣春雄編訳 「サントス宮の明代磁器」  
陶説 453 pp19～31
- 成家徹郎 「中国における水時計（漏壺）の起源（付飛鳥の水時計）」 科学史研究Ⅱ－  
29（176） pp225～236
- 西江清高 「「中国」的文化領域の原型と「地域」文化」 文化人類学 8 pp135～145
- 日原 傳 「江陵張家山漢簡『脈書』について 馬王堆帛書との比較を通して」 中国  
哲学研究 2 pp 1～22
- 堀込憲二 「風水思想と都市の構造」 思想 798 pp73～99
- 山田昌久 「『縄紋文化』の構図（下） 東アジア始原文化の動向と“縄紋文化”の位相」  
古代文化 42－12 pp32～44
- 弓場紀知 「中国陶磁史（39） 明代陶磁の展開（11） 萬曆期の青花・色絵」陶説 453  
pp69～74  
不明
- 横張和子 「複様平組織の緯錦について 大谷探検隊将来絹資料の研究」 古代オリエ  
ント博物館紀要 11 pp257～281